学校番号	3033

令和８年度　英語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	総合英語Ⅱ	4	第２学年	・ENRICH LEARNING ENGLISH COMMUNICATION Ⅱ（東京書籍） ・ENRICH LEARNING ENGLISH COMMUNICATION Ⅱリスニング音声クラウド配信版（東京書籍） ・LEAP 必携英単語　（数研出版） ・入試長文読解演習 改訂版 Aim High Vol.2(Standard)（美誠社） ・Clues to Reading 英文解釈の徹底演習 Standard （数研出版） ・ CNN Workbook Extended Course 2025（朝日出版） ・Focus on Listening プレ・アドバンスト(ver.2)（エミル出版）

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

総合英語Ⅱは、「総合英語ⅡR」と「総合英語Ⅱ長文」の２つの授業で構成されています。

「総合英語ⅡR」では、特に４技能５領域を総合的に高めることを目標とし、聞いたり読んだりした内容をもとに、情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を頻繁に行います。一方、「総合英語Ⅱ長文」では、読解問題を用いた演習を通して、英文を丁寧に読み取る精読力の向上をめざします。

語彙や文法については、実際のコミュニケーションの中でどのように使われるかを意識しながら学習することが重要です。常に「英語を使う」という視点を持って学習しましょう。

成績については、知識・技能を「総合英語Ⅱ長文」で、思考力・判断力・表現力を「総合英語ⅡR」で、主体的に学習に取り組む態度はその両方を通して評価します。

２ 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第２学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと (やり取り)	話すこと (発表)	書くこと
学習到達目標	・はっきりと話されれば､300 語程度のニュースやレクチャーを聴いて、内容を把握することができる。 ・様々な状況下での自然な速さの日常会話を聞き、概要や要点を理解することができる。	・小説やエッセイなど 400 語程度の文を130wpm で読むことができ、その内容を把握し、要点を理解することができる。 ・社会問題や科学をテーマとした 400～500 語程度の文のあらすじを理解することができる。 ・身近なトピックについて書かれたものを読み､必要な情報を読み取ることができる。	・身近な話題や､社会的な問題について自分の意見を即座に話すことができ､簡単なやりとりをすることができる。 ・社会的なトピックや興味･関心のあるテーマについて､前もって準備したうえで､ディスカッションやディベートで相手の意見に対し､質問や反論ができる。	・与えられたテーマについて調べた上で､自分の考えを理由とともに発表することができる。 ・身近な出来事について即興で意見を述べることができる。	・授業で学んだ内容に関連したトピックについて自分の意見を即座に書くことができる。

3 評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	英語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けている。	コミュニケーションを行う目的や場面、状況に応じて、日常的な話題や社会的な話題について、英語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、話し手や書き手の意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりしている。	英語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的、自発的に英語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4 学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
前期	Unit 1 What can we do to prevent endemic species from becoming extinct? Unit 2 Which sports can really be called sports? Chapter 1 悲しみの機能 Chapter 2 アマゾン川に橋がない理由 Chapter 3 クレヨラ	聞くこと	a: 絶滅危惧種の特徴について理解している。 b: 教育・物語についての説明を聞き、要点を理解している。 c: 絶滅危惧種の特徴について聞き取ろうとしている。	授業内での取り組み状況の観察
		読むこと	a: 絶滅危惧種の特徴について理解している。 b: 教育・物語について書かれた文章を読んで、概要を捉えている。 c: 絶滅危惧種の特徴について読み、概要を捉えようとしている。	定期考査 授業内での取り組み状況の観察
		話すこと （やり取り）	a: 不定詞の意味上の主語について理解している。 b: 教育・物語について説明することができる。 c: 不定詞の意味上の主語について理解し、話そうとしている。	パフォーマンステスト 授業内での取り組み状況の観察
		書くこと	a: 助動詞+完了形の働きについて理解している。 b: 教育・物語について自分の考えを書くことができる。 c: 助動詞+完了形の働きについて理解し、書こうとしている。	定期考査 課題 授業内での取り組み状況の観察
	前期第一中間考査			
	Unit 2 Which sports can really be called sports? Unit 3 How do we choose what we eat? Chapter 4 ダイエット Chapter 5 エミール・ザトペック Chapter 6 標準英語の必要性 Chapter 7 高齢ペットの引き取り	聞くこと	a: e スポーツの現状について理解している。 b: 科学・医学に関する説明を聞き、要点を理解している。 c: e スポーツの現状について聞き取ろうとしている。	授業内での取り組み状況の観察
		読むこと	a: 菜食の利点について理解している。 b: 科学・医学に関する文章を読み、要点を捉えている。 c: 菜食の利点について読み、概要を捉えようとしている。	定期考査 授業内での取り組み状況の観察
		話すこと （発表）	a: 受け身の不定詞の用法について理解している。 b: 科学・医学に関する話題について、話している。 c: 受け身の不定詞の用法について理解し、話そうとしている。	パフォーマンステスト 授業内での取り組み状況の観察
		書くこと	a: 強調の表現について理解している。 b: 科学・医学に関する自分の考えを書くことができる。 c: 強調の表現にについて理解し、書こうとしている。	定期考査 課題 授業内での取り組み状況の観察
	前期第二中間考査			
	Unit 4 How have inventions changed history? Unit 5 What can we learn from travelling?	聞くこと	a: 世界を変えた発明品について理解している。 b: 物語・広告・動物に関する説明を聞き、要点を理解している。 c: 世界を変えた発明品について聞き取ろうとしている。	授業内での取り組み状況の観察
		読むこと	a: 世界を変えた発明品について理解している。 b: 物語・広告・動物に関する文章を読んで、概要を捉えている。 c: 世界を変えた発明品について読み、概要を捉えようとしている。	定期考査 授業内での取り組み状況の観察

	Chapter 8 産業革命 Chapter 9 ミツバチの集団的防衛 Chapter 10 ロボットシェフ Chapter 11 過保護な親	話すこと（やり取り）	a: 強調構文の働きについて理解している。 b: 物語・広告・動物に関する話題について話している。 c: 強調構文の働きについて理解し、話そうとしている。	パフォーマンステスト 授業内での取り組み状況の観察
		書くこと	a: 関係副詞の役割について理解している。 b: 物語・広告・動物について自分の考えを書くことができる。 c: 関係副詞の役割について理解し、書こうとしている。	定期考査 課題 授業内での取り組み状況の観察
	前期期末考査			
後期	Unit 5 What can we learn from travelling? Unit 6 How do people's personalities affect their behavior? Chapter 12 犬のスポート Chapter 13 錯覚 Chapter 14 人類の進化とおばあさん Chapter 15 太陽	聞くこと	a: 予定や希望を聞き取る表現について理解している。 b: 睡眠・行動・オーガニックについての説明を聞き、要点を理解している。 c: 予定や希望を聞き取る表現について聞き取ろうとしている。	授業内での取り組み状況の観察
		読むこと	a: 分詞の働きについて理解している。 b: 睡眠・行動・オーガニックについて書かれた文章を読んで、概要を捉えている。 c: 性格と行動の関係について読み、概要を捉えようとしている。	定期考査 授業内での取り組み状況の観察
		話すこと（発表）	a: 分詞の働きについて理解している。 b: 睡眠・行動・オーガニックについて説明することができる。 c: 性格と行動の関係について理解し、話そうとしている。	パフォーマンステスト 授業内での取り組み状況の観察
		書くこと	a: 割合を表す表現について理解している。 b: 睡眠・行動・オーガニックについてまとまりのある文章を書くことができる。 c: 割合を表す表現について理解し、書こうとしている。	定期考査 課題 授業内での取り組み状況の観察
	後期中間考査			
	Unit 7 Who should we celebrate on our money? Unit 8 How can we find out if news is real or fake? Chapter 16 経口免疫療法 Chapter 17 赤ん坊と言語 Chapter 18 機械翻訳 Chapter 19 人間とロボットの関係 Chapter 20 気候変動の要因	聞くこと	a: 複合関係副詞の用法について理解している。 b: 自動運転・AI についての説明を聞き、要点を理解している。 c: 紙幣の歴史について聞き取ろうとしている。	授業内での取り組み状況の観察
		読むこと	a: フェイクニュースを取り巻く現状について理解している。 b: 自動運転・AI について書かれた文章を読んで、概要を捉えている。 c: フェイクニュースを取り巻く現状について読み、概要を捉えようとしている。	定期考査 授業内での取り組み状況の観察
		話すこと（やり取り）	a: フェイクニュースを取り巻く現状について理解している。 b: 自動運転・AI について自分の考えを伝えることができる。 c: フェイクニュースを取り巻く現状について理解し、話そうとしている。	パフォーマンステスト 授業内での取り組み状況の観察
		書くこと	a: 複合関係副詞について理解している。 b: 自動運転・AI について概要を書いて伝えることができる。 c: 複合関係副詞について理解し、書こうとしている。	定期考査 課題 授業内での取り組み状況の観察
	後期期末考査			

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度